

渡嘉敷村アンケート調査結果報告書

～ 事業者意向調査 ～

平成 28 年 12 月

渡嘉敷村

< 目 次 >

第1章 調査実施概要	1
(1) 調査概要	2
(2) 調査項目	2
第2章 調査結果—現状	5
(1) 事業業種	6
(2) 年間総売上	8
(3) 目標売上の達成度	9
(4) 創業年（事業年数）	10
(5) 従業員数	11
(6) 年間における月売上の割合	13
(7) 繁忙期の稼働率	14
(8) 閑散期の稼働率	15
(9) 国内観光客の推移（5年前と比較）	16
(10) 国内観光客のリピート率（5年前と比較）	17
(11) イベント目当ての宿泊客の有無	18
(12) 冬場の事業の有無	20
(13) 冬場の集客の意向	21
(14) 冬場に提供したいサービス・商品	22
第3章 調査結果—今後	23
(1) 今後5年以上の事業継続意向	24
(2) 事業継続における課題の有無	25
(3) 今後展開したい新サービス・新商品の有無	26
(4) 今後増えてほしい客層	27

第4章	調査結果—外国人の受入	29
	(1) 外国人観光客の受入の有無	30
	(2) 受け入れた外国人の国籍	31
	(3) 外国人観光客の売上割合	32
	(4) 外国人受入の対策	33
	(5) 外国人受入で困ったこと	34
	(6) 外国人受入の拡大意向	35
	(7) 拡大の際に必要なサポート	36
第5章	調査結果—事業所の取組み	37
	(1) 観光危機管理の各取組状況	38
	(2) 観光危機管理の各対策の実施状況	39
	(3) 災害・気象情報サービスの利用状況	41
	(4) 災害・事故発生時の情報収集体制	42
	(5) 災害・事故発生時の情報提供体制	43
第6章	調査結果—観光振興への取組み	45
	(1) 渡嘉敷村の観光振興への取組方法	46
	(2) 冬場の観光誘客	47
	(3) 冬場の観光メニュー	48
	(2) 冬場の観光誘客	47
第7章	調査結果—自由回答	49
	(1) 自由回答	50

第 1 章 調査実施概要

第1章 調査実施概要

渡嘉敷村内の事業者に対して、事業の現状や今後についての意向、外国人の受入、事業所の取組、及び観光施策への取組についてのアンケート調査を、以下の通り実施した。

(1) 調査概要

- 調査対象：渡嘉敷島内全事業者
- 調査項目：以下の通り
- 調査期間：平成28年8月29日（月）～10月31日（月）
- 配布方法：各事業者へ直接調査票を配布
- 回収方法：調査員が各事業者へ直接伺い回収
- 回収数：21事業者

(2) 調査項目

以下の通りとなる。

大項目	No.	調査項目
現状	1	事業業種
	2	年間総売上
	3	目標売上の達成度
	4	創業年（事業年数）
	5	従業員数
	6	年間における月売上の割合
	7	繁忙期の稼働率
	8	閑散期の稼働率
	9	国内観光客の推移（5年前と比較）
	10	国内観光客のリピート率（5年前と比較）
	11	イベント目当ての宿泊客の有無
	12	冬場の事業の有無
	13	冬場の集客の意向
	14	冬場に提供したいサービス・商品
今後	15	今後5年以上の事業継続意向
	16	事業継続における課題の有無
	17	今後展開したい新サービス・新商品の有無
	18	今後増えてほしい客層
外国人の受入	19	外国人観光客の受入の有無

	20	受入れた外国人の国籍
	21	外国人観光客の売上割合
	22	外国人受入の対策
	23	外国人受入で困ったこと
	24	外国人受入の拡大意向
	25	拡大の際に必要なサポート
事業所の取組	26	観光危機管理の各取組状況
	27	観光危機管理の各対策の実施状況
	28	災害・気象情報サービスの利用状況
	29	災害・事故発生時の情報収集体制
	30	災害・事故発生時の情報提供体制
観光振興への取組	31	渡嘉敷村の観光振興への取組方法
	32	冬場の観光誘客
	33	冬場の観光メニュー
自由回答	34	自由回答

第2章 調査結果－現状

第2章 調査結果－現状

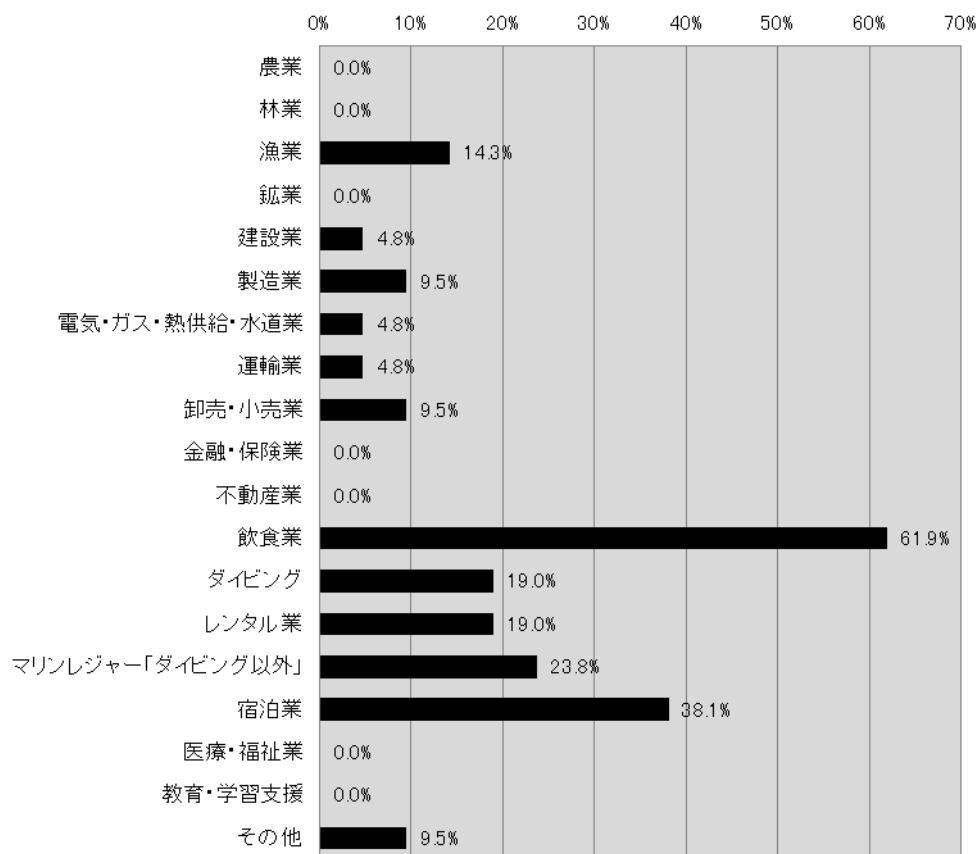
(1) 事業業種

【複数回答】

問1. 事業の職種はなんですか。該当するものすべてに☑し、全体の売り上げに占める割合をご記入ください。



- 全体の61.9%は、「飲食業」と回答。
- 次いで、「宿泊業」が38.1%となっている。



No	項目	人数	構成比
1	農業	0	0.0%
2	林業	0	0.0%
3	漁業	3	14.3%
4	鉱業	0	0.0%
5	建設業	1	4.8%
6	製造業	2	9.5%

7	電気・ガス・熱供給・水道業	1	4.8%
8	運輸業	1	4.8%
9	卸売・小売業	2	9.5%
10	金融・保険業	0	0.0%
11	不動産業	0	0.0%
12	飲食業	13	61.9%
13	ダイビング	4	19.0%
14	レンタル業	4	19.0%
15	マリレジャー「ダイビング以外」	5	23.8%
16	宿泊業	8	38.1%
17	医療・福祉業	0	0.0%
18	教育・学習支援	0	0.0%
19	その他	2	9.5%
	合計	46	-
	回答者数	21	

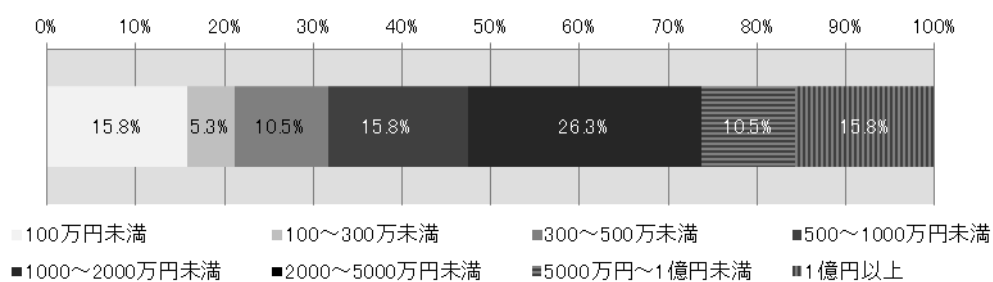
(2) 年間総売上

【単一回答】

問 2. 年間総売上はおよそどのくらいですか。



- 最も高いのは、「1,000～2,000 万円未満（26.3%）」となっている。
- 次いで「100 万円未満」「500～1,000 万円未満」「1 億円以上」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	100 万円未満	3	15.8%
2	100～300 万未満	1	5.3%
3	300～500 万未満	2	10.5%
4	500～1000 万円未満	3	15.8%
5	1000～2000 万円未満	5	26.3%
6	2000～5000 万円未満	0	0.0%
7	5000 万円～1 億円未満	2	10.5%
8	1 億円以上	3	15.8%
	合計	19	100%

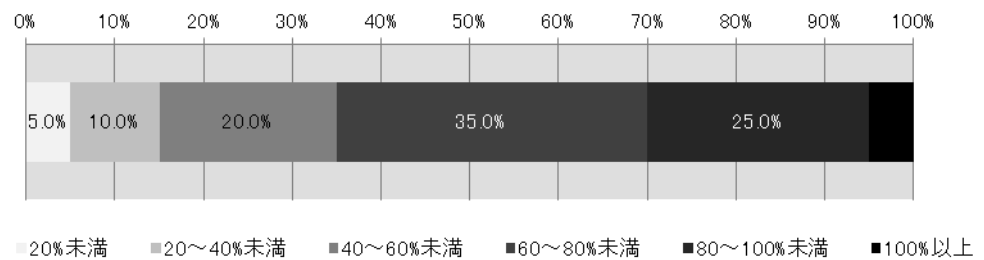
(3) 目標売上の達成度

【単一回答】

問 3. 現在の売上は、目標の売上に対してどの程度達成していますか。



- ・最も高いのは、「60～80%未満（35.0%）」となっている。
- ・次いで「80～100%未満（25.0%）」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	20%未満	1	5.0%
2	20～40%未満	2	10.0%
3	40～60%未満	4	20.0%
4	60～80%未満	7	35.0%
5	80～100%未満	5	25.0%
6	100%以上	1	5.0%
	合計	20	100%

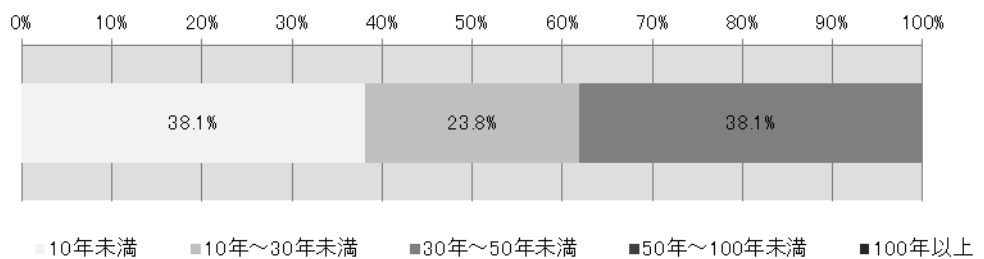
(4) 創業年（事業年数）

【単一回答】

問4. 現在行っている事業を創業した元号を○で囲み、創業した年を「 」に記入し、創業者を○で囲んでください。



- ・最も高いのは、「10年未満」「30年～50年未満」（38.1%）となっている。
- ・次いで「ある（39.6%）」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	10 年未満	8	38.1%
2	10 年～30 年未満	5	23.8%
3	30 年～50 年未満	8	38.1%
4	50 年～100 年未満	0	0.0%
5	100 年以上	0	0.0%
	合計	21	-

(5) 従業員数

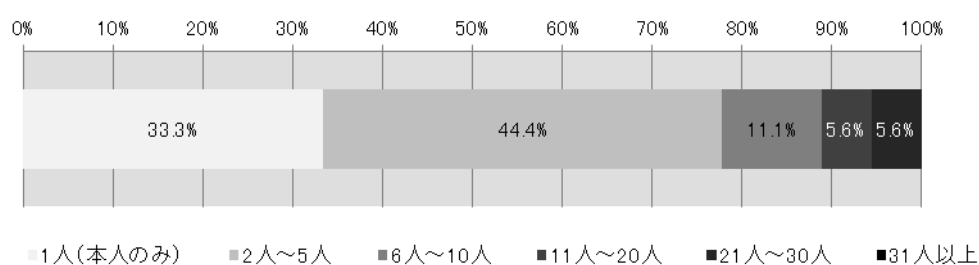
【単一回答】

問 5. 現在の常用従業員数を教えてください。また、その内、家族が含まれている場合は、その人数を、別途繁忙期のみ追加雇用がある場合はその人数を以下の枠の中にご記入下さい。



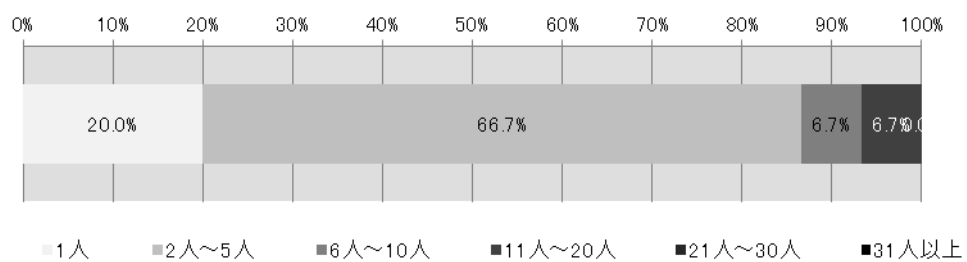
- 常用従業員で最も高いのは、「2人～5人（44.4%）」となっており、次いで、「1人（本人のみ）（33.3%）」となっている。
- 繁忙期のみ追加雇用に関しては、「2人～5人（66.7%）」となっており、次いで、「1人（本人のみ）（20.0%）」となっている。

1) 常用従業員数



No	項目	人数	構成比
1	1人(本人のみ)	6	33.3%
2	2人～5人	8	44.4%
3	6人～10人	2	11.1%
4	11人～20人	1	5.6%
5	21人～30人	1	5.6%
6	31人以上	0	0.0%
	合計	18	100%

2) 繁忙期のみ



No	項目	人数	構成比
1	1 人	3	20.0%
2	2 人～5 人	10	66.7%
3	6 人～10 人	1	6.7%
4	11 人～20 人	1	6.7%
5	21 人～30 人	0	0.0%
6	31 人以上	0	0.0%
	合計	15	100%

(6) 年間における月売上の割合

【単一回答】

問 6. 年間売り上げに占める月ごとの売り上げの割合をご記入ください。



- 全体的に7月～9月の割合が高くなっている。
- 12月～3月に全く収入がない事業者もいる。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1	7	6	8	9	11	7	10	9	9	9	6	9
2	5	5	5	5	5	5	20	20	20	5	5	5
3	5	5	5	5	5	5	15	15	15	5	5	15
4	5	3	4	5	8	8	10	16	16	22	8	6
5	4	4	6	6	6	10	15	15	15	10	5	4
6	3	2	3	3	12	8	15	17	15	9	7	6
7	2	3	5	5	5	5	25	25	15	4	3	3
8	0	3	3	7	7	10	20	20	16	13	13	0
9	0	0	5	5	10	5	20	30	20	5	2	3
10	0	0	0	2	3	0	30	30	30	5	0	0
11	0	0	0	15	4	15	30	40	6	7	0	0
12	0	0	0	0	10	10	20	20	10	10	0	0
13	0	0	0	0	10	10	20	20	20	10	10	0
14	0	0	0	0	0	33	33	33	0	0	0	0

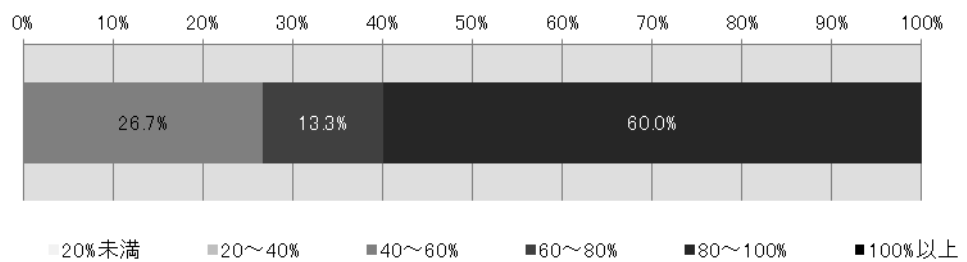
(7) 繁忙期の稼働率

【単一回答】

問 7. 繁忙期の稼働率はどのくらいですか。



- 最も高いのは、「80～100% (60.0%)」となっている。
- 次いで「40～60% (26.7%)」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	20%未満	0	0.0%
2	20～40%	0	0.0%
3	40～60%	4	26.7%
4	60～80%	2	13.3%
5	80～100%	9	60.0%
6	100%以上	0	0.0%
	合計	15	-

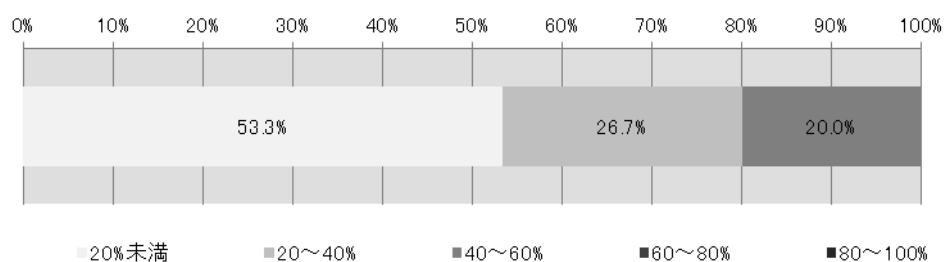
(8) 閑散期の稼働率

【単一回答】

問 8. 閑散期の稼働率はどのくらいですか。



- ・最も高いのは、「20%未満（53.3%）」となっている。
- ・次いで「20～40%（26.7%）」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	20%未満	8	53.3%
2	20～40%	4	26.7%
3	40～60%	3	20.0%
4	60～80%	0	0.0%
5	80～100%	0	0.0%
	合計	15	100%

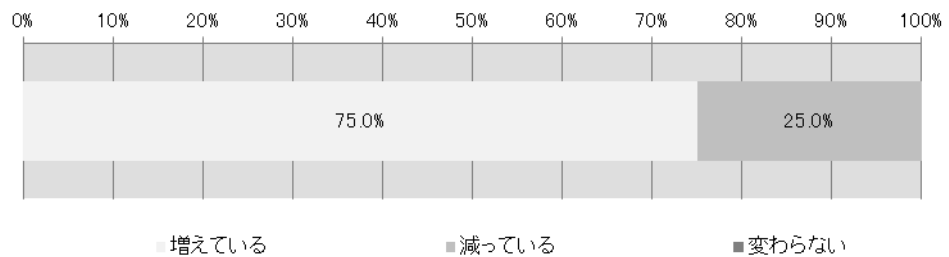
(9) 国内観光客の推移（5年前と比較）

【単一回答】

問 9. 近年の国内観光客数の推移は5年前に比べどうなっていますか。



- ・最も高いのは、「増えている（75.0%）」となっている。
- ・次いで「減っている（25.0%）」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	増えている	12	75.0%
2	減っている	4	25.0%
3	変わらない	0	0.0%
	合計	16	100%

●増えている割合

- ・ 200%
- ・ 150%
- ・ 20%

●減っている割合

- ・ 20%

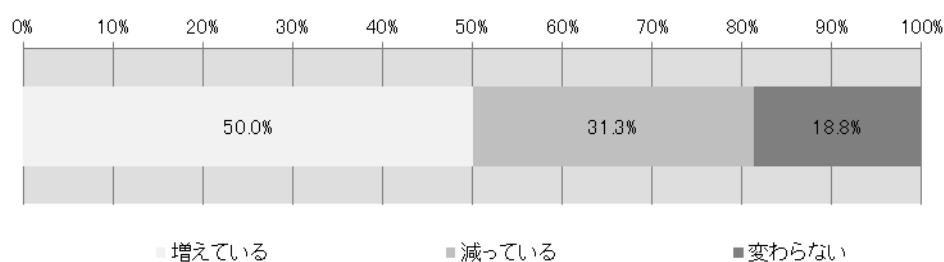
(10) 国内観光客のリピート率（5年前と比較）

【単一回答】

問 10. 近年のリピート率は5年前に比べどうなっていますか。



- ・最も高いのは、「増えている（50.0%）」となっている。
- ・次いで「減っている（31.3%）」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	増えている	8	50.0%
2	減っている	5	31.3%
3	変わらない	3	18.8%
	合計	16	100%

●増えている割合

- ・ 15%
- ・ 10%

●減っている割合

- ・ 20%（同数 2 票）

(11) イベント目当ての宿泊客の有無

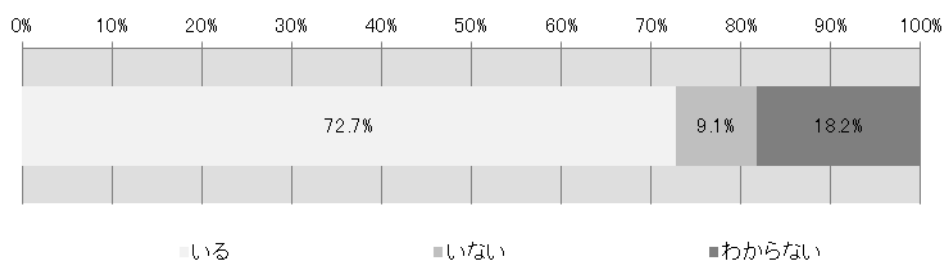
【単一回答】

問 11. 以下のイベント目当てで宿泊した観光客はいましたか。いる場合は大よその人数がわかればお答えください。なお、とかしきマラソンについては今年の予約状況をご記入ください。



- ・とかしきまつりに関しては、「いる（72.7%）」が最も高くなっている。
- ・とかしきマラソンに関しては、「いる（72.7%）」が最も高くなっている。
- ・その他村内行事に関しては、「わからない（60.0%）」が最も高くなっている。

1) とかしきまつり

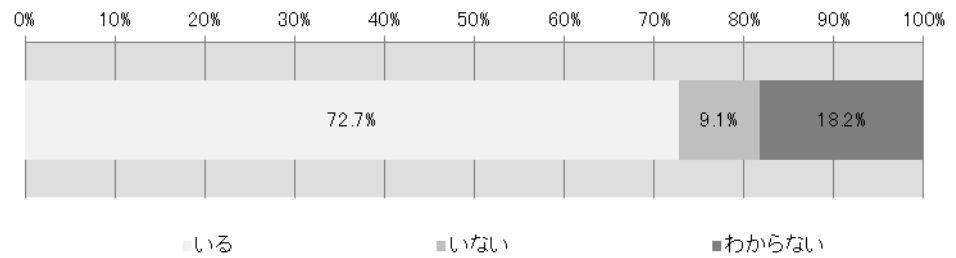


No	項目	人数	構成比
1	いる	8	72.7%
2	いない	1	9.1%
3	わからない	2	18.2%
	合計	11	100%

●いる人数

- ・ 25 人
- ・ 17 人
- ・ 5 人
- ・ 30 人

2) とかしきマラソン



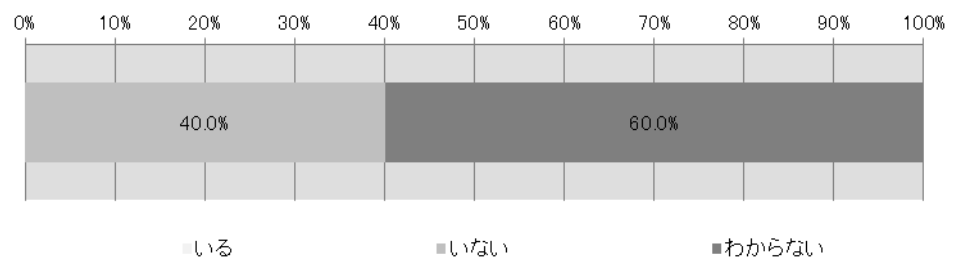
No	項目	人数	構成比
1	いる	8	72.7%
2	いない	1	9.1%
3	わからない	2	18.2%
	合計	11	100%

●いる人数

20 人（同数 3 票）

17 人

3) その他村内行事



No	項目	人数	構成比
1	いる	0	0.0%
2	いない	2	40.0%
3	わからない	3	60.0%
	合計	5	100%

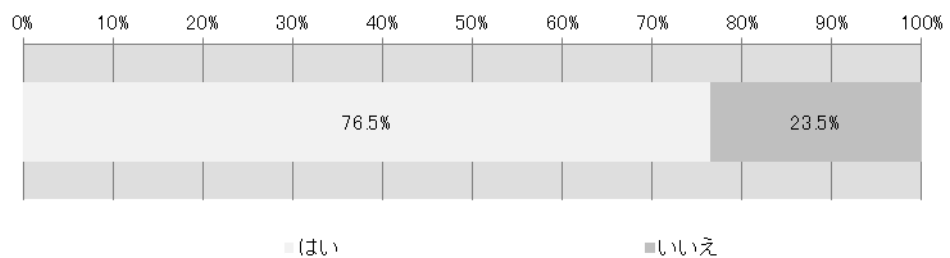
(12) 冬場の事業の有無

【単一回答】

問 12. 冬場（12月～2月）は事業を行っていますか。



- ・最も高いのは、「はい（76.5%）」となっている。
- ・次いで「いいえ（23.5%）」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	はい	13	76.5%
2	いいえ	4	23.5%
	合計	17	100%

●はいの理由

- ・他の飲食店も閉めるので、開けた方がよいかなと思っています。
- ・維持費
- ・従業員がいる時のみ
- ・冬に宿泊を希望するお客様がいるため

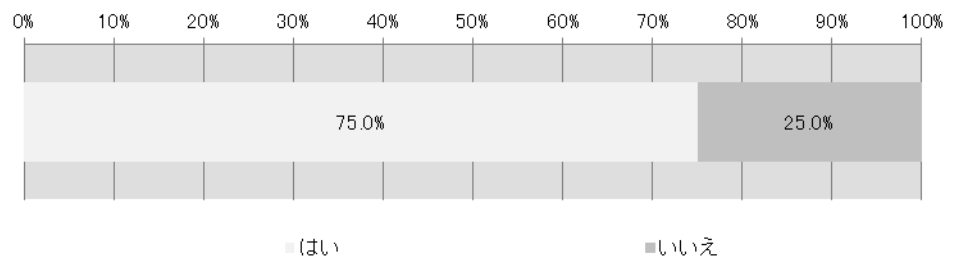
(13) 冬場の集客の意向

【単一回答】

問 13. 冬場（12月～2月）の集客を増やしたいですか。



- ・最も高いのは、「はい（75.0%）」となっている。
- ・次いで「いいえ（25.0%）」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	はい	12	75.0%
2	いいえ	4	25.0%
	合計	16	100%

●はいの理由

- ・年間行える事業にしたい
- ・年間を通して安定した収入を得たいから
- ・そこそこ増やしたい。維持のため
- ・閑散期はホント収入が低いため、増やしたい！

●いいえの理由

- ・観光以外の事業が好調なため

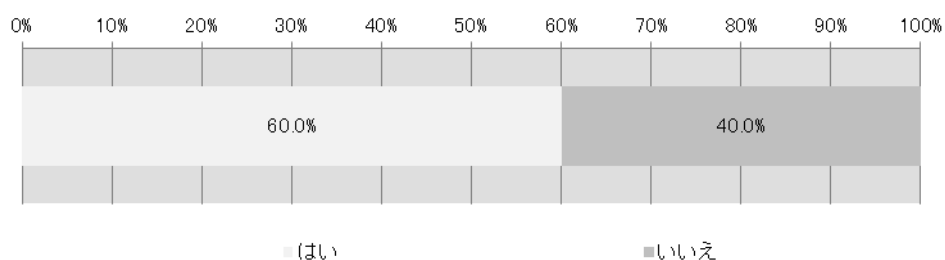
(14) 冬場に提供したいサービス・商品

【単一回答】

問 14. 冬場（12月～2月）に提供したいサービス・商品はありますか。
あるとしたらどんなものですか。



- ・最も高いのは、「はい（60.0%）」となっている。
- ・次いで「いいえ（40.0%）」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	はい	9	60.0%
2	いいえ	6	40.0%
	合計	15	100%

●冬場に提供したいサービス・商品

- ・まだ言えない
- ・ウォークラリーや子供も大人も参加できる自然を活かしたテーマのアトラクション、ロープウェイや山を使用したもの
- ・島内観光コース
- ・島でしか味わえない食べ物など
- ・おでん等煮込み系
- ・ホエールウォッチング
- ・クリスマス、イルミネーション
- ・島内観光、レンタカー、バイク、サイクル、釣り

第3章 調査結果－今後

第3章 調査結果－今後

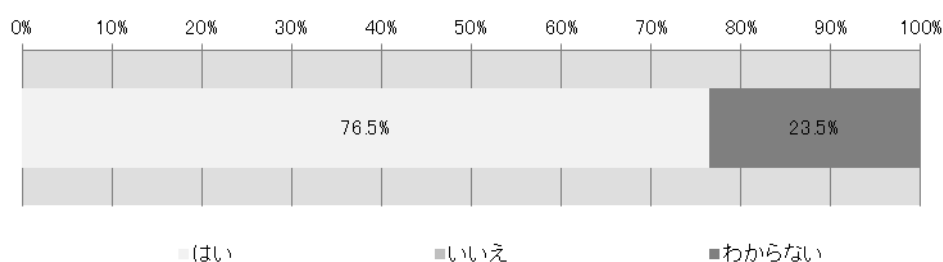
(1) 今後5年以上の事業継続意向

【単一回答】

問 15. 今後5年以上、事業を継続していく意向はありますか。



- ・最も高いのは、「はい (76.5%)」となっている。
- ・次いで「わからない (23.5%)」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	はい	13	76.5%
2	いいえ	0	0.0%
3	わからない	4	23.5%
	合計	17	100%

●はいの理由

- ・生業だから
- ・島内に建設業が無いため
- ・この島が大好きだから、もっと良さを知ってほしい。癒しに来てほしい。
- ・お客様が利用して頂いている間は継続します

●わからないの理由

- ・地元で任せられる人材がまだ見つからないため
- ・島の人と仕事に対する価値観が合わない。合わせたくない

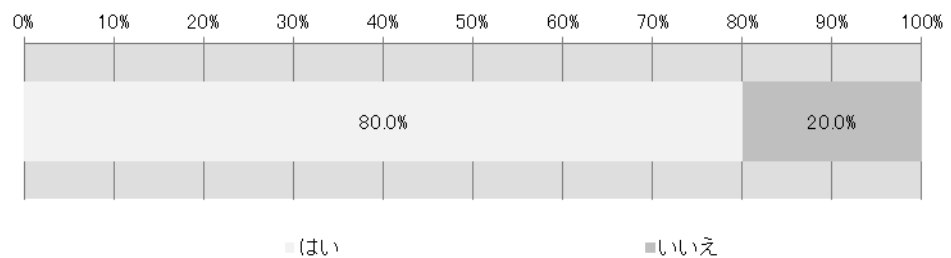
(2) 事業継続における課題の有無

【単一回答】

問 16. 今後、事業を継続していく上で、課題等がありますか。あれば、その内容もご記入ください。



- ・最も高いのは、「はい（80.0%）」となっている。
- ・次いで「いいえ（20.0%）」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	はい	12	80.0%
2	いいえ	3	20.0%
	合計	15	100%

●課題

- ・インターネット、wi-fi、村の見た目（景色）、島でのマナー
- ・外国人のゲストが増えているので、言葉が話せるようにしたいです
- ・外国人向けのサービスの向上
- ・島内の飲食店の安定
- ・従業員の確保
- ・人材確保、建築資材の高さ、冬の客の確保
- ・施設の充実
- ・建物の整備
- ・周りが儲けばかりに走って怠慢。嫌な印象を与えて戻ってくる人が少なくなったら迷惑
- ・村役場発注の公共工事計画

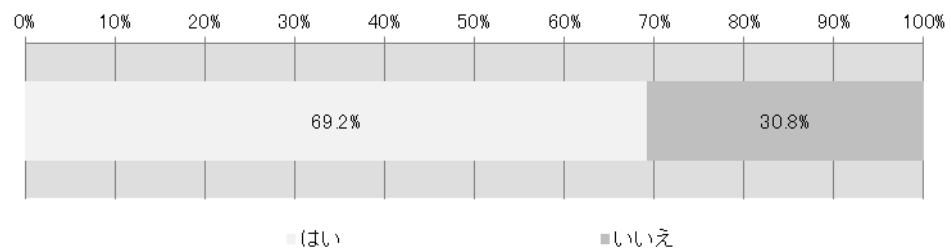
(3) 今後展開したい新サービス・新商品の有無

【単一回答】

問 17. 今後新たに展開したいと考えている新サービス・新商品はありますか。あるとしたらどんなものですか。



- ・最も高いのは、「はい (69.2%)」となっている。
- ・次いで「いいえ (30.8%)」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	はい	9	69.2%
2	いいえ	4	30.8%
	合計	13	100%

●新サービス・新商品

- ・まだ言えない
- ・渡嘉志久ビーチでの亀探しシュノーケリングツアーや山をハイキングしてケラマジカ探しツアー等
- ・星座観察、サンセットクルーズ
- ・魚料理を増やす
- ・私にはできるかわからないが、島には海だけではなく、山もあるため、山で何かできないか…といつも思う
- ・アシスト付き自転車レンタル

(4) 今後増えてほしい客層

【複数回答】

問 18. 今後、どんな観光客（国籍、客層それぞれ）が増えて欲しいと思いますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。



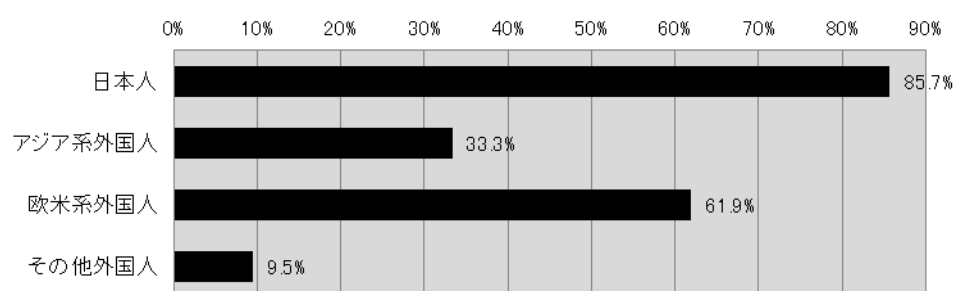
<国籍別>

- ・最も高いのは、「日本人（85.7%）」となっている。
- ・次いで「欧米系外国人（61.9%）」となっている。

<客層別>

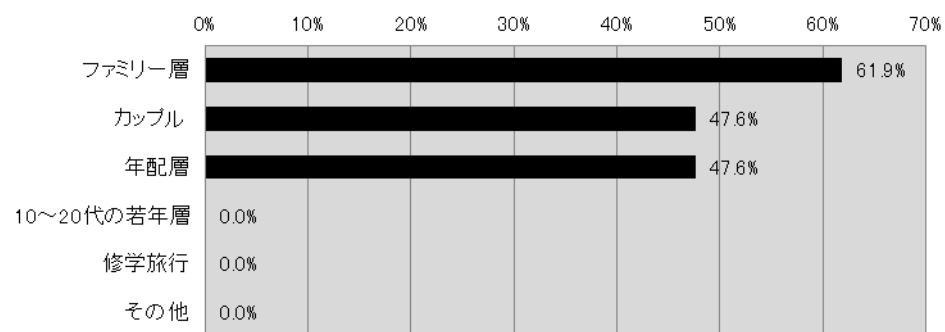
- ・最も高いのは、「ファミリー層（47.6%）」となっている。
- ・次いで「カップル」「年配層」（47.6%）」となっている。

1) 国籍別



No	項目	人数	構成比
1	日本人	18	85.7%
2	アジア系外国人	7	33.3%
3	欧米系外国人	13	61.9%
4	その他外国人	2	9.5%
	合計	40	-
	回答者数	21	

2) 客層別



No	項目	人数	構成比
1	ファミリー層	13	61.9%
2	カップル	10	47.6%
3	年配層	10	47.6%
4	10～20代の若年層	0	0.0%
5	修学旅行	0	0.0%
6	その他	0	0.0%
	合計	33	-
	回答者数	21	

第4章 調査結果－外国人の受入

第4章 調査結果－外国人の受入 ※宿泊業、飲食業、レジャー・サービス業の方のみ

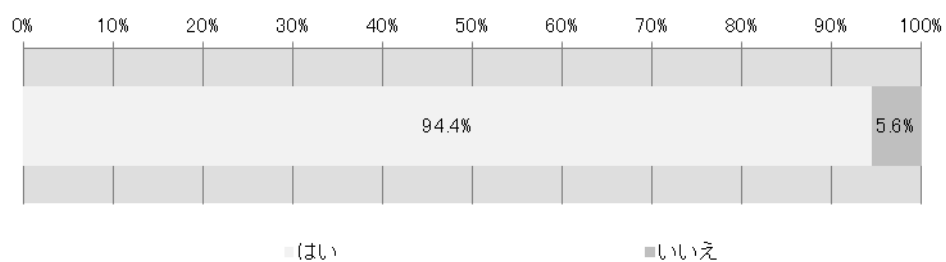
(1) 外国人観光客の受入の有無

【単一回答】

問 19. 外国人観光客の受入を行ったことがありますか。



- ・最も高いのは、「はい（94.4%）」となっている。
- ・次いで「いいえ（5.6%）」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	はい	17	94.4%
2	いいえ	1	5.6%
	合計	18	100%

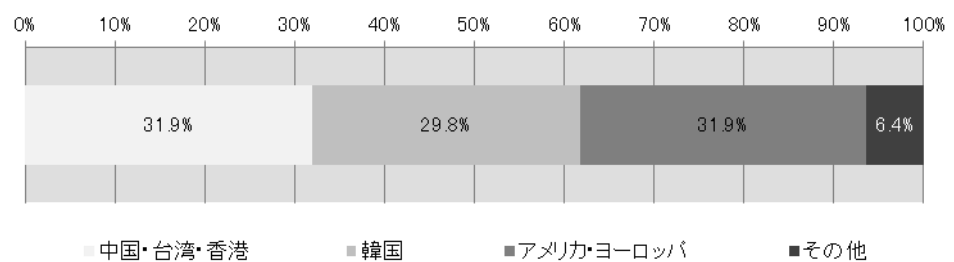
(2) 受け入れた外国人の国籍

【複数回答】

問 20. 問 19 で「1. はい」と答えた方にご質問します。受入れた外国人はどこの国の方でしたか。



- ・最も高いのは、「中国・台湾・香港」「アメリカ・ヨーロッパ」が 31.9%と最も高くなっている。
- ・次いで「韓国（29.8%）」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	中国・台湾・香港	15	31.9%
2	韓国	14	29.8%
3	アメリカ・ヨーロッパ	15	31.9%
4	その他	3	6.4%
	合計	47	100%

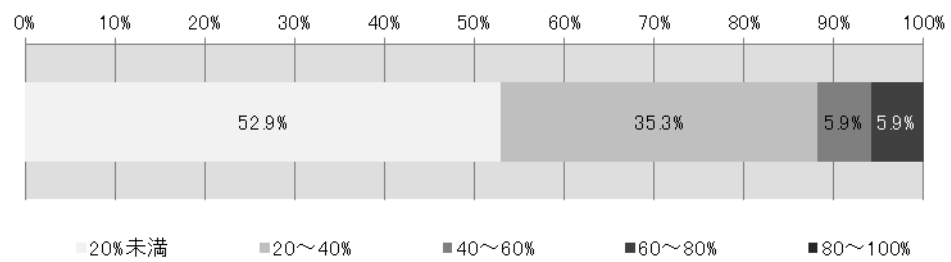
(3) 外国人観光客の売上割合

【単一回答】

問 21. 全売り上げに占める外国人観光客の割合はいくらですか。



- 最も高いのは、「20%未満（52.9%）」となっている。
- 次いで「20～40%（35.3%）」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	20%未満	9	52.9%
2	20～40%	6	35.3%
3	40～60%	1	5.9%
4	60～80%	1	5.9%
5	80～100%	0	0.0%
	合計	17	100%

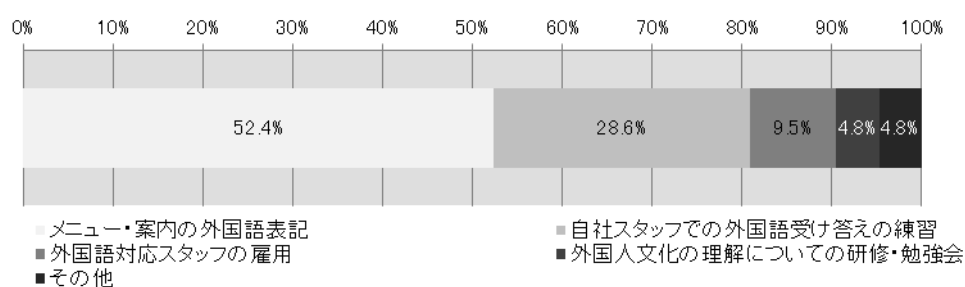
(4) 外国人受入の対策

【単一回答】

問 22. 外国人受入について、何か対策をしていますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。



- ・最も高いのは、「メニュー・案内の外国語表記（52.4%）」となっている。
- ・次いで「自社スタッフでの外国語受け答えの練習（28.6%）」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	メニュー・案内の外国語表記	11	52.4%
2	自社スタッフでの外国語受け答えの練習	6	28.6%
3	外国語対応スタッフの雇用	2	9.5%
4	外国人文化の理解についての研修・勉強会	1	4.8%
5	その他	1	4.8%
	合計	21	-
	回答者数	21	

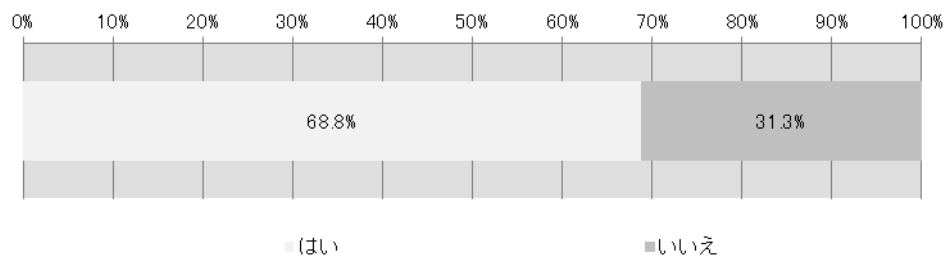
(5) 外国人受入で困ったこと

【単一回答】

問 23. 外国人観光客の受入で困ったことがありますか。あればどんなことですか。



- ・最も高いのは、「はい（68.8%）」となっている。
- ・次いで「いいえ（31.3%）」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	はい	11	68.8%
2	いいえ	5	31.3%
	合計	16	100%

●外国人観光客の受入で困ったこと

- ・言葉がわからない。マナーが悪い
- ・言葉の違い
- ・多言語対応
- ・予約メールの受け答え
- ・ゴミ、汚物のマナー、持ち込み（過度な）
- ・コミュニケーションが難しい
- ・食事、習慣の違い（土足、タオルの使い方、ごみ）
- ・中国人の食べ方（お盆の上に食べ残しがある）、トイレの使い方、ごみを捨てていく
- ・ディスカウントを求める
- ・文化の違いはありますが、トイレの使い方、ご飯を食べた後、非常に汚い！
- ・よく水を人数分頼まれてドリンクが売れない

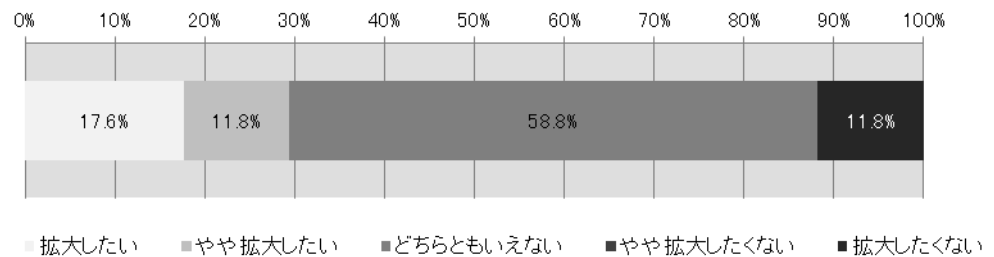
(6) 外国人受入の拡大意向

【単一回答】

問 24. 外国人観光客の受入を拡大したいと思いますか。



- ・最も高いのは、「どちらともいえない (58.8%)」となっている。
- ・次いで「拡大したい (17.6%)」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	拡大したい	3	17.6%
2	やや拡大したい	2	11.8%
3	どちらともいえない	10	58.8%
4	やや拡大したくない	0	0.0%
5	拡大したくない	2	11.8%
	合計	17	100%

●やや拡大したい理由

- ・拡大はしたいが、礼儀が無いのは困る

●どちらともいえない理由

- ・受入も必要だと思いますが、お互いが気持ちよく過ごせるルール作りが必要だと思います。
- ・特定の外国人のマナーの悪さ
- ・拡大をしたいとは思わないが、近年アジア人が増加傾向にあるため、受け入れざるをえない。出来れば日本人の方がうれしいのではないだろうか？

●拡大したくない理由

- ・外国の方より、日本国内の方々の観光受入に力を入れたい

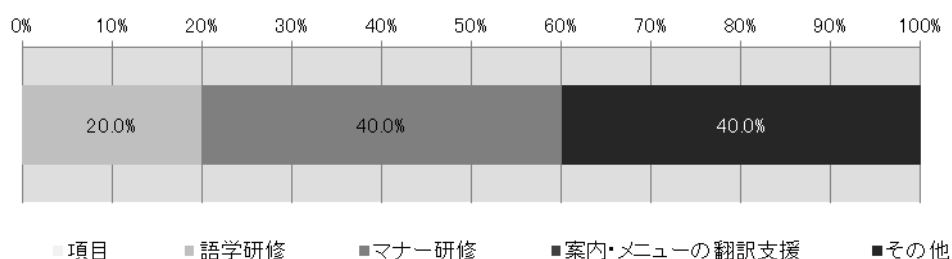
(7) 拡大の際に必要なサポート

【単一回答】

問 25. 問 24 で「1. 拡大したい」または「2. やや拡大したい」と答えた方に質問します。どんなサポートがあれば、外国人観光客の受入がし易くなると思いますか。



- ・最も高いのは、「マナー研修」「その他」の 40.0%となっている。
- ・次いで「語学研修 (20.0%)」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	語学研修	1	20.0%
2	マナー研修	2	40.0%
3	案内・メニューの翻訳支援	0	0.0%
4	その他	2	40.0%
	合計	5	100%

第 5 章 調査結果－事業所の取組み

第5章 調査結果－事業所の取組み

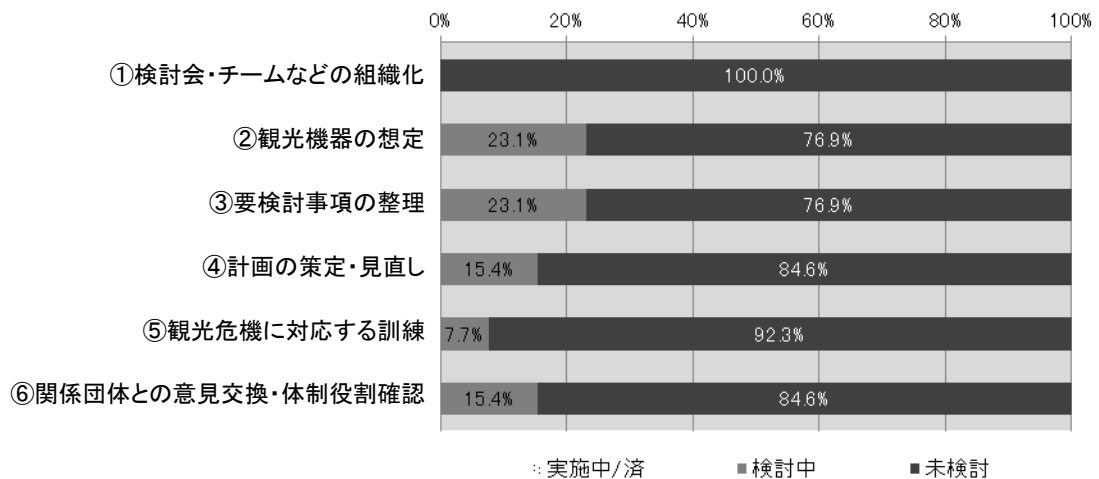
(1) 観光危機管理の各取組状況

【単一回答】

問 26. 現状の観光危機管理の各取組状況として、当てはまる番号に○をつけてください。



・観光危機管理の各取組については、「実施中／済」となっているところは全くなく、かつ、大多数が「未検討」の状況である。



No	項目		実施中/済	検討中	未検討	合計
1	①検討会・チームなどの組織化	人数	0	0	13	13
		構成比	0.0%	0.0%	100.0%	100%
2	②観光機器の想定	人数	0	3	10	13
		構成比	0.0%	23.1%	76.9%	100%
3	③要検討事項の整理	人数	0	3	10	13
		構成比	0.0%	23.1%	76.9%	100%
4	④計画の策定・見直し	人数	0	2	11	13
		構成比	0.0%	15.4%	84.6%	100%
5	⑤観光危機に対応する訓練	人数	0	1	12	13
		構成比	0.0%	7.7%	92.3%	100%
6	⑥関係団体との意見交換・体制役割確認	人数	0	2	11	13
		構成比	0.0%	15.4%	84.6%	100%

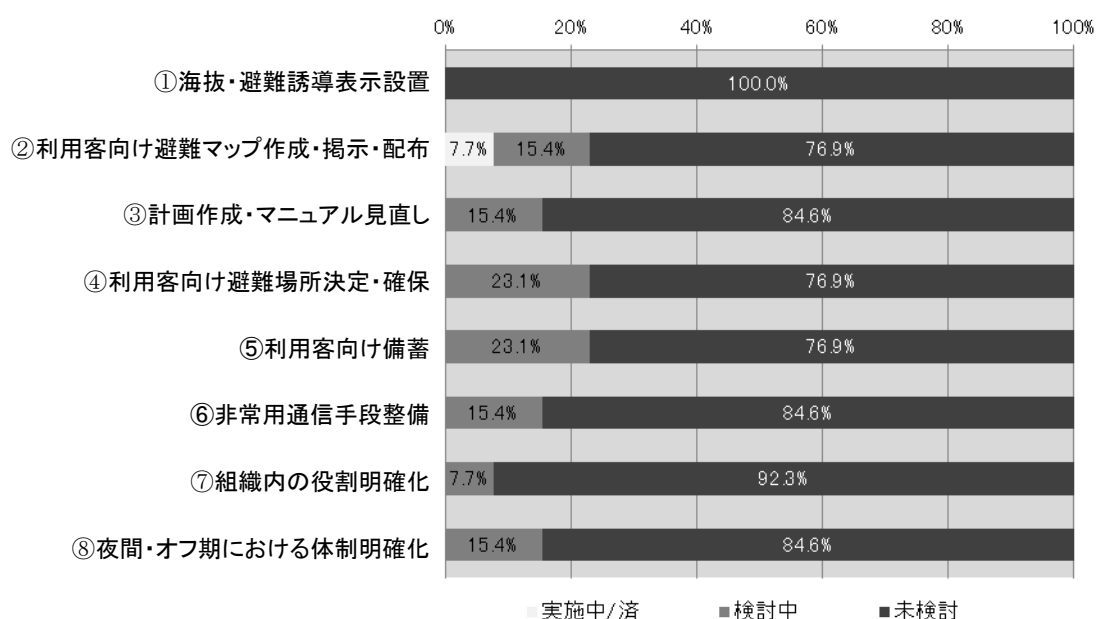
(2) 観光危機管理の各対策の実施状況

【単一回答】

問 27. 現状の観光危機管理の各対策の実施状況として、当てはまる番号に○をつけてください。



・観光危機管理の各対策については、「実施中／済」となっているところは少数となり、かつ、多くが「未検討」の状況である。



No	項目		実施中/済	検討中	未検討	合計
1	①海抜・避難誘導表示設置	人数	0	0	13	13
		構成比	0.0%	0.0%	100.0%	100%
2	②利用客向け避難マップ作成・掲示・配布	人数	1	2	10	13
		構成比	7.7%	15.4%	76.9%	100%
3	③計画作成・マニュアル見直し	人数	0	2	11	13
		構成比	0.0%	15.4%	84.6%	100%
4	④利用客向け避難場所決定・確保	人数	0	3	10	13
		構成比	0.0%	23.1%	76.9%	100%
5	⑤利用客向け備蓄	人数	0	3	10	13
		構成比	0.0%	23.1%	76.9%	100%
6	⑥非常用通信手段整備	人数	0	2	11	13
		構成比	0.0%	15.4%	84.6%	100%
7	⑦組織内の役割明確化	人数	0	1	12	13
		構成比	0.0%	7.7%	92.3%	100%
8	⑧夜間・オフ期における体制明確化	人数	0	2	11	13
		構成比	0.0%	15.4%	84.6%	100%

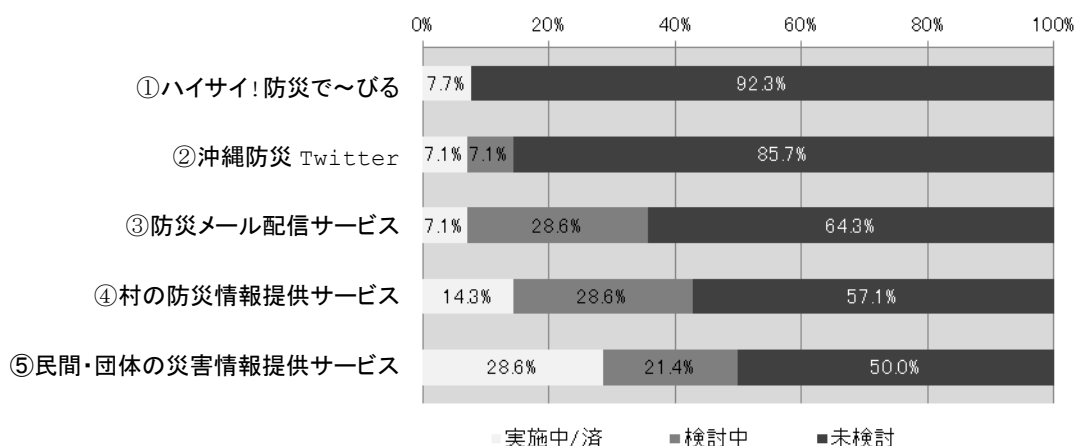
(3) 災害・気象情報サービスの利用状況

【単一回答】

問 28. 災害・気象情報サービスの利用状況として、当てはまる番号に○をつけてください。



・災害・気象情報サービスの利用状況については、「実施中／済」となっているところは少数となり、かつ、半数以上が「未検討」の状況である。



No	項目		実施中/済	検討中	未検討	合計
1	①ハイサイ! 防災で〜びる	人数	1	0	12	13
		構成比	7.7%	0.0%	92.3%	100%
2	②沖縄防災 Twitter	人数	1	1	12	14
		構成比	7.1%	7.1%	85.7%	100%
3	③防災メール配信サービス	人数	1	4	9	14
		構成比	7.1%	28.6%	64.3%	100%
4	④村の防災情報提供サービス	人数	2	4	8	14
		構成比	14.3%	28.6%	57.1%	100%
5	⑤民間・団体の災害情報提供サービス	人数	4	3	7	14
		構成比	28.6%	21.4%	50.0%	100%

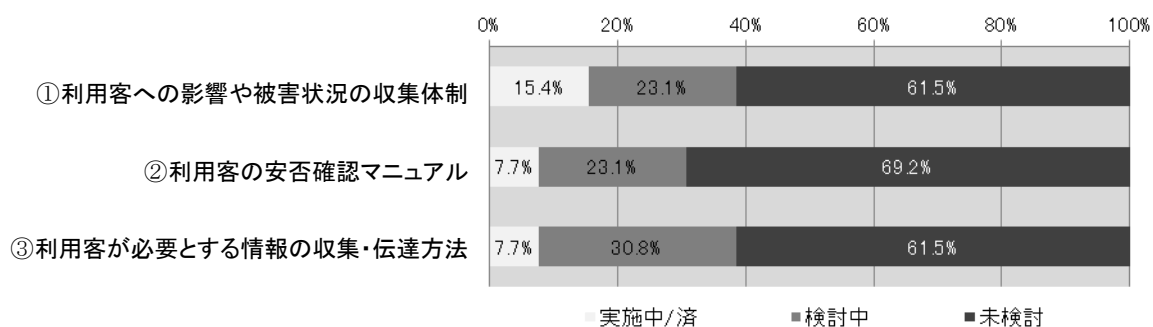
(4) 災害・事故発生時の情報収集体制

【単一回答】

問 29. 津波や台風等の災害時のほか・事故発生時の情報収集体制として、当てはまる番号に○をつけてください。



・災害・事故発生時の情報収集体制については、「実施中／済」となっているところは少数となり、かつ、半数以上が「未検討」の状況である。



No	項目		実施中/済	検討中	未検討	合計
1	①利用客への影響や被害状況の収集体制	人数	2	3	8	13
		構成比	15.4%	23.1%	61.5%	100%
2	②利用客の安否確認マニュアル	人数	1	3	9	13
		構成比	7.7%	23.1%	69.2%	100%
3	③利用客が必要とする情報の収集・伝達方法	人数	1	4	8	13
		構成比	7.7%	30.8%	61.5%	100%

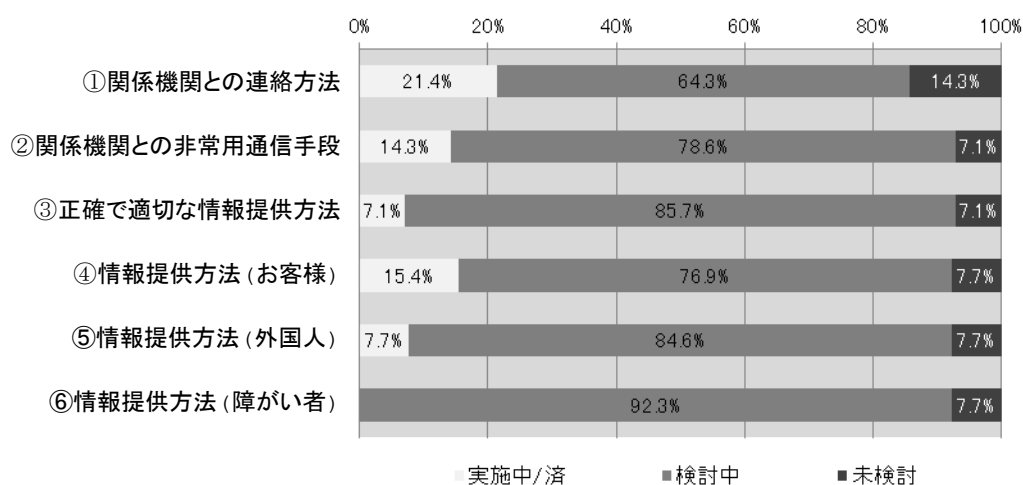
(5) 災害・事故発生時の情報提供体制

【複数回答】

問 30. 津波や台風等の災害・事故発生時の情報提供体制として、当てはまる番号に○をつけてください。



・災害・事故発生時の情報提供体制については、「実施中／済」となっているところは少数となり、かつ、半数以上が「未検討」の状況である。



No	項目		実施中/済	検討中	未検討	合計
1	①関係機関との連絡方法	人数	3	9	2	14
		構成比	21.4%	64.3%	14.3%	100%
2	②関係機関との非常用通信手段	人数	2	11	1	14
		構成比	14.3%	78.6%	7.1%	100%
3	③正確で適切な情報提供方法	人数	1	12	1	14
		構成比	7.1%	85.7%	7.1%	100%
4	④情報提供方法(お客様)	人数	2	10	1	13
		構成比	15.4%	76.9%	7.7%	100%
5	⑤情報提供方法(外国人)	人数	1	11	1	13
		構成比	7.7%	84.6%	7.7%	100%
6	⑥情報提供方法(障がい者)	人数	0	12	1	13
		構成比	0.0%	92.3%	7.7%	100%

第6章 調査結果－観光振興への取組み

第6章 調査結果－観光振興への取組み

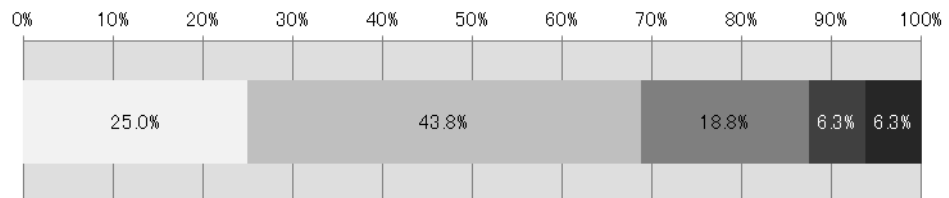
(1) 渡嘉敷村の観光振興への取組方法

【単一回答】

問31. 渡嘉敷村が観光振興に取り組むにあたり、どんな方法がふさわしいと思いますか。



- ・最も高いのは、「観光協会等を設立し、行政機関はそれらの活動を支援する（43.8%）」となっている。
- ・次いで「行政機関として積極的に観光振興に取り組む（25.0%）」となっている。



- 行政機関として積極的に観光振興に取り組む
- 観光協会等を設立し、行政機関はそれらの活動を支援する
- 観光事業者が主体となり、行政機関はそれらの活動を支援する
- 住民(観光事業者を含まず)やNPO(非営利団体)等が主体となり、行政機関はそれらの活動を支援する
- わからない

No	項目	人数	構成比
1	行政機関として積極的に観光振興に取り組む	4	25.0%
2	観光協会等を設立し、行政機関はそれらの活動を支援する	7	43.8%
3	観光事業者が主体となり、行政機関はそれらの活動を支援する	3	18.8%
4	住民(観光事業者を含まず)やNPO(非営利団体)等が主体となり、行政機関はそれらの活動を支援する	1	6.3%
5	わからない	1	6.3%
	合計	16	100%

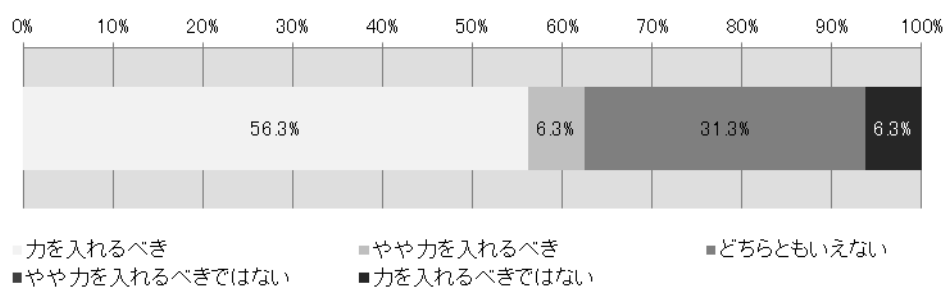
(2) 冬場の観光誘客

【単一回答】

問 32. 渡嘉敷村は、冬場の観光誘客に力を入れるべきだと思いますか。



- ・最も高いのは、「力を入れるべき（56.3%）」となっている。
- ・次いで「どちらともいえない（31.3%）」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	力を入れるべき	9	56.3%
2	やや力を入れるべき	1	6.3%
3	どちらともいえない	5	31.3%
4	やや力を入れるべきではない	0	0.0%
5	力を入れるべきではない	1	6.3%
	合計	16	100%

●力を入れるべき理由

- ・通年、観光のお客が増えることで島の皆が潤い、活性化するため。島をより活性化させたい
- ・夏の台風の時に収入が少ない分、冬で補いたい。この島のほとんどが観光で成り立っている
- ・冬に集客できれば、村に住みやすくなり、人口も増える。収入も良くなると思う

●どちらともいえない理由

- ・無理強い。来たい人が来たらいいと思う。いいと思う人は勝手に来ると思う。

●力をいれるべきではない理由

- ・観光は民間に任せるべき

(3) 冬場の観光メニュー

【複数回答】

問 33. 渡嘉敷島の冬場にお勧めする観光メニューは何だと思いますか。
以下の枠内にご自由にご記入ください。

●ホエールウォッチング関連について

- ・ホエールウォッチング
- ・ホエールウォッチング、とにかくのんびりしてもらう
- ・ホエールウォッチング、トレッキング
- ・クジラ
- ・島内観光、ホエールウォッチング
- ・マラソン、冬でも海に入れる、クジラツアーの復活。何か冬にイベントがあるといいかなと。

●その他

- ・海以外での楽しみ方をみんなで考えられたらいいと思うのですが…。三線とか体験的な
- ・各サービスで対応。村での誘客も必要ない
- ・観光名所を作る。ウォーキングコースを作る（スタンプラリーや達成すると商品をあげる等）
- ・冬場に受入できる事務所、見所はあるのか？対応できる事務所数は確保できるのか？

第7章 調査結果－自由回答

第7章 調査結果－自由回答

(1) 自由回答

問 34. その他、観光について何かあれば、以下の枠内にご自由にご記入ください。

●自由回答について

- ・何もしなくてよい
- ・船が止まると物資も客も止まり困るので、船はあまり止めない様に港の工事をお願いします
- ・ビーチでのごみの多さ。集落内での花火や大騒ぎする方など、村民の迷惑になる場合があります。
- ・観光協会の早期設立
- ・島ならではの食材提供
- ・日帰りに力を入れているのは問題！（公式 HP でも日帰りを押している）